

2024年6月18日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

株式会社ダイテツ様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社ダイテツ様(北海道釧路市、代表取締役 秋邊博志様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	株式会社ダイテツ
所在地	北海道釧路市春採6丁目1番4号
代表者	代表取締役 秋邊博志
業種	建設業(鉄筋工事業)

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

株式会社 ダイテツ

サステナビリティ経営方針

私たちは釧路市の鉄筋工事業として、持続可能な地域社会の構築に向けて、顧客に満足してもらえる質の高いサービスを提供し、釧路市、釧路管内の発展および環境配慮への貢献を大切にすることで、企業としてのビジョン達成を目指します。

◆**経営理念**◆
顧客満足度の高いモノづくりに精進し、信頼される企業を目指し、社員の幸せと安心を持続させ、地域に貢献していく

◆**経営ビジョン**◆
顧客が満足するものを提供する
全社員が自発的に行動できる組織づくりをしていく
全社員が健康的で働きやすい環境づくりをしていく

事業に影響を与える環境変化

事業課題（マテリアリティ）

取組内容

主なステークホルダー

環境

脱炭素に向けた社会変化
自然災害の激甚化
自然保護への規制強化
循環経済の加速

1 地域との持続的な発展

- ◆ 地域社会との共生
- ◆ ダイバーシティ推進

地域社会
行政

社会

人口減少・少子高齢化
価値観やライフスタイルの変化
世帯構造・社会構造の変化
働き方改革の進展
北海道バレー構想機運の高まり

2 顧客と従業員の満足度向上

- ◆ 高品質なモノづくりによる顧客満足度向上
- ◆ 元請との円滑なコミュニケーション
- ◆ ワークライフバランスの充実

お取引先
従業員

ガバナンス

サプライチェーンの見直し
新型コロナによる産業構造の変化
消費者の情報収集経路及び嗜好の多様化
サイバー攻撃の増加
企業の社会的責任に対する重要性の高まり

3 環境負荷の軽減

- ◆ 環境配慮型経営の実践

地域環境・行政
地域社会・お取引先

4 ガバナンス体制の強化

- ◆ リスクマネジメントの強化

お取引先
従業員

サステナビリティ経営への取り組み

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。

重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

2024年6月 株式会社 ダイテツ

環境

私たちは地球環境問題を経営上の重要な課題の一つとして認識し、持続可能な社会の実現に向け、事業活動において、全社一体で環境保全及び汚染の予防に取り組みます。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ◆工場照明のLED化
- ◆社用車の運行の削減
- ◆社用車のハイブリッド化
- ◆工場の機械類の節電
- ◆本社周辺の植樹活動実施



重要課題	取組内容	目標・KPI
環境負荷の軽減	環境配慮型経営の実践	<ul style="list-style-type: none"> ◆2026年度までに加工ミスによる廃棄物を2024年度対比10%削減する ◆2026年度より管理業務を中心としたペーパーレス化を推進する ◆2027年度までに環境配慮型車両の割合を90%とする ◆2030年度までに加工機械を最新型にグレードアップする

経済・ガバナンス

私たちは、経営の客観性・透明性を高め、コンプライアンス体制の強化・充実を推進することを通じて、健全で安定した経営を行い、企業価値の向上を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ◆事務システムの分散化
- ◆ホームページの内容充実化
- ◆週休二日制、年次有給休暇の確実な取得



重要課題	取組内容	目標・KPI
ガバナンス体制の強化	リスクマネジメントの強化	<ul style="list-style-type: none"> ◆労災事故0件以下を維持する ◆毎年1回、外部講師によるコンプライアンスとハラスメントに関する社内研修を実施する ◆2028年度までにBCP計画を策定する ◆2030年度までに事業・株式承継計画を策定する

社会・地域

私たちは持続可能な世界を目指し、社会からの期待に応え、企業市民としての責任を果たすために人権を尊重し、だれもが安心安全に働ける生活環境を作るとともに、事業を通じた社会への還元を行っています。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】



- ◆ 完全週休二日制の導入
- ◆ 出荷体制の最適化
- ◆ 未経験者の積極採用
- ◆ 外国人技能実習生の積極採用
- ◆ 定年退職者の工場での積極採用

重要課題	取組内容	目標・KPI
地域との持続的な発展	地域社会との共生	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2028年度までに学校や他業界とのパートナーシップ数を1件増やす ◆ 2028年度までに子供向けのづくり体験イベントを1件開催する ◆ 2030年度までに地元人材を5人採用する
	ダイバーシティ推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2027年度までに外国人技能実習生を3人採用する ◆ 2028年度までに女性従業員の比率を10%とするor2名採用する ◆ 2028年度までに65歳以降も働ける環境を整備する

重要課題	取組内容	目標・KPI
顧客と従業員の満足度向上	高品質なモノづくりによる顧客満足度向上	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 納期遵守率90%を維持する ◆ 2028年度までに若手技術者育成体制を強化する ◆ 2028年度までに工法、設備、技術面のPRを強化する
	元請との円滑なコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 閑散期を除き週次の進捗報告100%を維持する ◆ 元請からのフィードバックを年1回受け改善策を実施する ◆ 2030年度までに案件管理をシステム化する
	ワークライフバランスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 充実した休暇制度の持続 ◆ 従業員エンゲージメントを向上させる ◆ 建設キャリアアップシステムに対応する